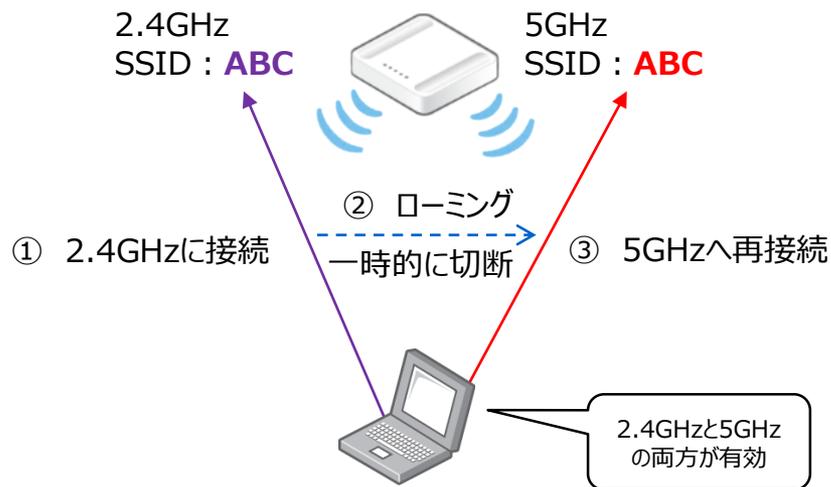


通信不安定（同一無線AP内でローミング）

対処ポイント 無線AP 無線端末 無線LAN環境



■ ローミング

無線端末が、無線AP間の接続を切り替える一連の動作になります。

■ 状況

1台の無線APにおいて、2.4GHzと5GHzを有効にし、同じSSIDが設定されていた場合、同一無線AP内でローミングする事象が発生することがあります。

（ローミング振る舞いは、無線端末依存）



次ページ

通信不安定（同一無線AP内でローミング）

対処ポイント 無線AP 無線端末 無線LAN環境

■ 対応策

無線APのログを解析し、同一無線端末の接続・切断が繰り返されていないかを確認します。
無線APにてSSIDを分け、無線端末では、ローミングの積極性を調整します。
また、無線APのバンドステアリング機能にて、5GHzへの接続を促すことも対策の一つです。

■ 対処ポイント

（無線AP）

- 各種製品のリファレンスマニュアルから「VAP/セキュリティー」を確認します。
パラメーター項目より、SSIDを変更します。
- 各種製品のリファレンスマニュアルから「無線」を確認します。
パラメーター項目より、バンドステアリングを有効化します。

（無線端末）

- 「ローミングの積極性」の割合を調整します。



前ページ